

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2020年7月31日

商工中金

マイクロ波技術を活用し、化学産業の製造現場を変革する マイクロ波化学株式会社様に対し、5億円の融資契約を締結

商工中金は、事業性の判断が難しく、収益化に時間を要する分野に取り組む中小企業の皆さまを、関係機関等と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（大阪支店）は、マイクロ波化学株式会社様（本社：大阪府吹田市、代表者：吉野 巖様）に対し、マイクロ波の研究開発や化学製品の試験製造等に必要な資金として、5億円のコミットメントライン契約を締結しました。

同社は、電子レンジにも使われる「マイクロ波技術」を活用した製造技術の独自開発や、従来にはない高品質な新素材の開発・製造等に取り組む、大阪大学発のベンチャー企業で、地域未来牽引企業にも選定されています。

同社は、エネルギーロスの多い化学産業において、分子レベルで直接的にエネルギーを伝えられるマイクロ波の特性を活かし、「省エネルギー」「高効率（加熱時間の短縮）」「コンパクト（工場面積の縮小）」な製造工程を実現しました。今後は、国内外の製造業者との共同開発や独自プラントの立ち上げを通じて、「マイクロ波技術」を医療や電子材料、食品産業や燃料など、幅広い分野での製造コスト削減や新素材の開発等に取り組む予定です。

商工中金は、同社の取組みが、化学産業の生産性向上や省エネ化による環境負荷の削減、また新たな需要創出にも資すると考え、関係機関へのヒアリング等を通じて入念な事業性評価を行い、今回の融資契約を締結しました。

商工中金は、事業化ステージにある中小企業の皆さまの支援を通じ、経済の発展に貢献してまいります。

【マイクロ波化学株式会社様の概要】

所在地	大阪府吹田市山田丘 2-8
代表者	吉野 巖様
資本金	22億9,844万円
従業員数	55名（2020年7月現在）
設立	2007年8月
業種	化学工業プロセス開発・製造業



【世界初のマイクロ波化学プラントと実証施設（自社工場）】